

UMECOに市民活動団体登録しませんか？



「市民活動」とは、よりよい社会を作るための、市民自らの価値観、信念、関心に基づいた、市民による、市民のための自発的、自主的な活動のことです。また、「市民活動団体」とは営利を目的とせず、継続的に市民活動を行っている組織を指します。

団体登録すると、どんないいことがあるの？

施設利用

活動の場が予約・利用できます。
★活動エリア(無料) ★ロッカー(有料)
★印刷室 ★登録団体用プロジェクター(無料)

情報発信

UMECOホームページに記事が掲載できます。
UMECOお知らせコーナーにチラシやポスターが置けます。
FMおだわらに出演し活動のPRができます。

情報入手

情報紙「UMECOだより&つながる」、各事業のお知らせなどが送付されます。

UMECO事業への参加

★UMECO祭り ★新春交流会 ★様々な交流会
★企業とのネットワークによる協働
★地域活動団体とのネットワークによる協働
★夏休みボランティア体験学習
★UMECO企画展への出展
★アクティブサロンでの活動紹介、作品展示、作品販売など

活動支援を受ける

団体運営、イベント企画、NPO法人化など相談できます。



令和2年度 提案型協働事業・市民活動応援補助金 交付事業 報告会

小田原市では、市民活動団体と行政がそれぞれの特性や資源を生かし、地域課題の解決や新たな市民サービスの創出を目指す提案型協働事業と、市民活動の活性化と市民活動団体の自立を支援し、市民主体のまちづくりを促進するための市民活動応援補助金交付事業を実施しています。

☆令和2年度の交付事業の報告会を次の日程で実施しますので、ご興味のある方は、ぜひご参加ください。

報告会

日時：6月20日(日) 13:00～17:30
場所：UMECO会議室4

※一般参加者はオンライン(Zoom)でご視聴いただけます。

事前に地域政策課(TEL 0465-33-1458)へお申込みください。



パネル展

日時：6月19日(土)～29日(火)
場所：UMECO交流エリア

※どなたでもご自由にご覧いただけます。

※市民活動応援補助金の募集、相談、申込受付、事業視察等はUMECOが行っています。



NEW 企業とのネットワーク事業

UMECOとミナカ小田原との ネットワーク事業がスタートします！

UMECOでは、これまででもフレスポ小田原シティーモールでのフェスティバルなど、企業とのネットワーク事業を展開してきました。昨年12月にミナカ小田原がUMECOの隣にオープンしたことを受け、今年6月から、ミナカ小田原との新たなネットワーク事業を始めます。毎月第3土曜日に、UMECOに登録されている市民活動団体が、ミナカ小田原の“金次郎広場”でイベントを行います。

第1回 6月19日(土) 11:00～15:00
第2回 7月17日(土) 11:00～15:00

出演団体、出演時間の詳細は、日程が近づきましたらUMECOホームページでお知らせします。

ぜひ、ミナカ小田原のオープンスペースでゆったりとした時間をお過ごしください。



男女共同参画 from UMECO

「男女共同参画社会」とは…

男性も女性も、意欲に応じて、あらゆる分野で活躍できる社会。すなわち、仕事、家庭、地域活動、市民活動などの様々な分野で、男女のどちらかに負担や責任がかたよることなく、自らの希望で活動できる社会のことです。

内閣府男女共同参画局が募集した2021年度「男女共同参画週間」キャッチフレーズの最優秀作品は

「女だから、男だから、ではなく、私だから、の時代へ。」です。

「女だから、男だから」という性別の枠や年齢、出身地、障がいの有無にとらわれず、人間として輝いて生きることは、「私らしく」生きることです。

男女共同参画社会基本法の制定・施行から、20年余りが経ち、社会のニーズは多様化してきています。また、



新型コロナウイルス感染拡大で日常は大きく変化した、思うように活動出来ない状況が続いています。その中でも、市民活動団体は、自分らしく、工夫を凝らし、とどまることなく活動をしています。

UMECOではこれからも、男女共同参画についての理解を深め、その先のダイバーシティ(多様性)を受け入れ、尊重し、市民活動団体や地域の皆さんと協働し、ともに歩んで発展していきたいと思っています。

誰かのために、社会のために、未来のために、そして自分自身のために…。

毎年6月23日～6月29日は男女共同参画週間です。今年の男女共同参画週間展(小田原市人権・男女共同参画課とUMECOの共催)は、6月14日(月)～6月30日(水)に、UMECOのホワイエで開催します。

ゴミから環境問題が見える ～今、自分たちにできること～

4月24日(土)9時から3時間、学生ボランティアグループ「S.P.A.C.E」が国道1号線沿いを国府津駅から鴨宮駅まで清掃作業を行いました。

清掃活動を通して、ペットボトルやプラスチックなどが海洋汚染の一因になっていることや、たばこの吸い殻等のポイ捨て

ゴミが街を汚して環境問題の原因になることを痛感しました。

コロナ禍の今、「S.P.A.C.E」では野外での清掃を中心に活動が続け、ごみの分別から再利用、ごみ問題による環境破壊、さらには植林による環境保全やSDGsなどについても学び、今後も環境問題に取り組んでいきます。



夏休みボランティア体験学習 中止のお知らせ

多くのUMECO登録団体のご協力のもと、例年たくさんの方にご参加いただいている「夏休みボランティア体験学習」ですが、昨年に引き続き、今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、やむなく事業の中止を決定いたしました。楽しみにして下さっていた皆さまには申し訳ございませんが、ご理解くださいますようお願いいたします。



Part2

連載こらむ

酒匂川ネットワーク会議
小林 秀樹さん

もっと酒匂川を知ろう・2 酒匂川の鮎(あゆ)

酒匂川の鮎釣り、6月1日は解禁日です。今年は河口からの遡上数が3年ぶりに戻り、釣果が期待できると酒匂川漁協では呼びかけています。

ここで、**アユ**になり代わって、その半生をたどってみましょう。

「初冬の頃、静かな河口の入江で産卵。春先に、糸のような稚魚は集団で酒匂川を遡上し始めるが、そこにはたくさんの試練が待ち受けている。魚道の石につかまる白や黒の怪物(サギ、鵜、鵜など)が狙いうちをしてくるし、急流の酒匂川は川底を保護する床止め工が多く、山北の堰堤までに12の大障害を飛び越えなければならぬ。全身をばねのようにして、50～60cmも跳ねてその障がい乗り越える。多くの仲間を失いながらも必死の20数kmを泳ぎ切る。」ここまでが半生。

釣り人にとっては、強い曳き、もえぎと銀りんの優美な形、滑らかな姿態に伴う香り、すべてがたまらない。陸に上っても独自の香りを放ち、優美な姿で和食を代表する垂ぜんの文化を演じきって見事な一生を終える**アユ**。



山北駅前で長年鮎寿司を商いされた内藤さんは、毎年東京のお客様から酒匂川の鮎の注文を頂いたそうです。流域では、鮎寿司ののれんも店構えも見られなくなり寂しい限りですが、酒匂川を見守って60年の「鮎供養碑」が清流の鮎を今も語りつづけています。(本文と写真協力：酒匂川漁業協同組合、山北駅前ショップないとう)



酒匂川松田地区でのアユ釣り

いちぜんめしや や お き
一膳飯屋 八起
おだわら市民交流センターUMECO隣
0465-20-3406
11:00～22:30(定休日 月曜日)
★お食事から宴会までご予算ご相談ください

minaka
ミナカ小田原
〒250-0011 神奈川県小田原市栄町1-1-15
ショップ、施設の詳しい情報はこちら！
【https://www.minaka-odawara.jp/】

前田商店
小田原
おひもの
小田原市早川2-4-3
0465-23-4741

私たちは
市民活動を
応援しています

街と暮らしをむすぶ。
LUCCA
ラスカ小田原
〒250-0011 小田原市栄町 1-1-9
TEL 0465-24-7111
https://www.lusca.co.jp

Flower
花ふじ
0465-32-1087
http://www.f-hanafuji.com
小田原市多古 329

居酒屋
潮苔丸
USHIWAKAMARU
小田原市栄町1-4-4 Nakaniwaビル 2F
TEL:0465-22-8855 定休日:火曜日
営業時間 11:30～23:00(UMECOより徒歩1分)